

入院患者さんへの嗜好調査結果

当院では、年に4回入院患者さんへ当院の食事について嗜好調査をさせていただいています。今回は、H30年度の嗜好調査結果について報告します。

◆嗜好調査の目的◆

患者さんに喜ばれる食事を作る参考資料にする為

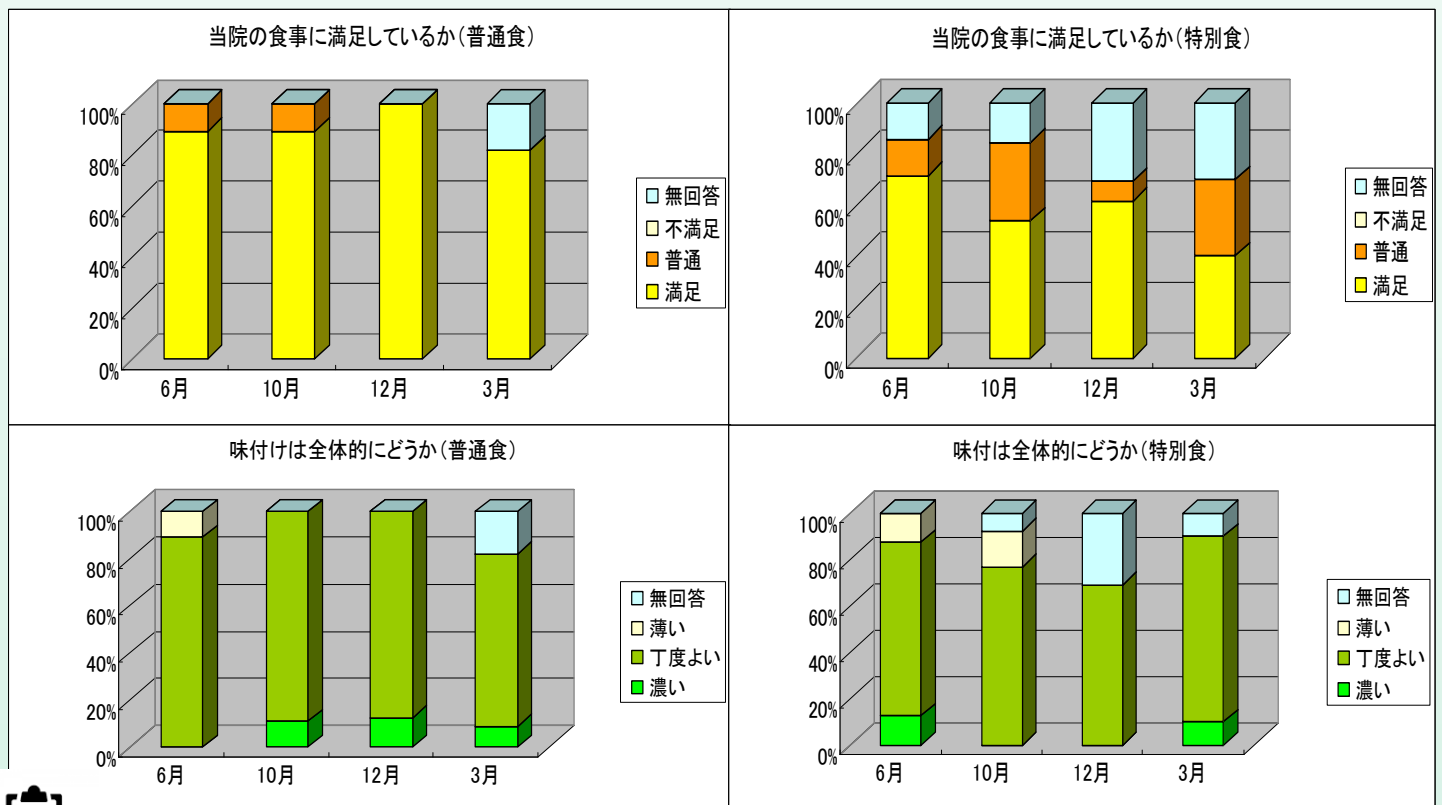
◆対象者◆

入院患者のうち、アンケート可能な患者さん

◆調査方法◆

アンケート用紙配布による回収調査

◆結果◆



対象人数:6月(普通9人・特7人)10月(普通9人・特13人)12月(普通8人・特13人)3月(普通11人・特10人)



その他にも、当院でおいしかった料理、おいしくなかった料理、食べたい料理なども調査しています。また、その他の意見・感想を記入できる欄を設けています。一部ですが、患者さんの意見・感想をご紹介します！
 ☆いつもおいしく頂いています。☆味付け良、彩り良、バランスのとれた食事で日々のメニューを楽しみながらおいしく頂いています。満足度100%。☆いつも感謝しています。☆毎回品数も多くて調理も工夫されていると感じます。ありがとうございます。

アンケート対象人数は少ないが、普通食において、当院の食事に満足している患者さんは1年を通して多くみられた。特別食においては、術後等の病態によって記入が困難で回答できない患者さんがおられたためか、無回答が目立った。しかし、回答されている患者さんにおいてはほとんどの方が満足または普通であるという結果になった。味付けについては、前述と同様、特別食の無回答を除けば、丁度良い味付けであると答えた患者さんが多くみられた。

今後とも、嗜好調査を継続し、患者さんに喜ばれる食事を提供していきたい。